

社団法人 日本経営工学会
平成19年度秋季研究大会開催のご案内

テーマ：「中小企業経営と経営工学」

社団法人 日本経営工学会

会 長 松井 正之
大会理事 飯島 正樹
大会委員長 八木 英一郎
組織委員長 奥田 和重

来る10月20日（土）より21日（日）の2日間にわたり、平成19年度秋季研究大会を小樽商科大学にて開催いたします。万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようご案内申し上げます。
参加される方は、参加申込の手続きを早めにすまされるようお願い申し上げます。

1. **開催日程** 平成19年10月20日(土) 教員協議会、特別講演、総合報告、
研究発表、ネットワーキング、
平成19年10月21日(日) 部会発表、研究発表、
2. **開催場所** 小樽商科大学
小樽市緑3丁目5番25号
3. **交通** 3ページの案内図を参照してください。
4. **参加申込** 参加申込書(郵便振込用紙表面)に必要な事項(会員種別、参加費金額、予稿集のみ
購入部数、所属、氏名)をご記入の上お申込ください。なお、申込が締切期限に間
に合わない場合は、大会当日に会場受付にて参加申込手続きをしてください(当日
申込金額になります)。また、締切日近くに参加申込をされた方は、振込票控え(コ
ピー)を持参してください。
郵便振込先：00160-9-501968 日本経営工学会大会委員会
郵便振込みを原則としますが、銀行から送金する方は以下の口座とします。
三菱東京UFJ銀行吉祥寺支店 普通預金口座 2354472
日本経営工学会 代表 渡邊一衛(ワタナベイチエ)
参加申込は個人別をお願い致します。止むを得ず複数で一括申込をされる場合は
1.2. に示した連絡先(飯島)へ内訳(所属、氏名、金額)をお知らせください。
なお、これらの口座は大会関係の振込以外には利用できません。
事前申込期限：平成19年10月10日(水)までに手続きください。

非会員の方で発表者および入会希望者は、先に入会手続きを済ませてから参加申込
をしてください。入会手続きについては学会事務局にお問い合わせください。

学会事務局：〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町519 洛陽ビル3階
担当 中川庸幸 TEL 03-3202-5058 FAX 03-5291-2176
E-mail nakagawa@shunkosha.com

5. **参加費** 参加費は下記の通りで、予稿集1冊が含まれます。発表者、連名者は必ず参加費を
お支払ください。賛助会員は1口について2名まで正会員と同様な扱いとなり、う
ち1名は研究発表会への参加が無料となります。賛助会員での参加の方は当日に受
付まで申し出てください。それ以外の方は非会員の扱いになります。

会員種別	事前申込金額	当日申込金額
正・賛助会員	10,000円	11,000円
学生会員	5,000円	6,000円
非会員	12,000円	13,000円
納入方法	10月10日(水)迄	当日受付にて

6. 当日の受付

両日とも開催時刻の30分前に受付を開始します。受付では事前申込、当日申込の
区別に従い各受付で所属・氏名を申し出てネームカードおよび予稿集を受領してく
ださい。当日受付では参加費をお支払ください。また、発表者、司会者は、発表者・
司会者の受付にて出欠確認のため、お名前をお申し出ください。

7. ネットワーキング

大会に参加される方は、どなたでも参加いただけます。是非お越しください。
会場は大学会館です。

8. 昼食 予約により弁当を手配いたします。参加申込時に申し込んでください。
弁当・・・飲み物付 1,000円、昼休みに大学会館1階にてお渡しいたします。
9. 宿泊 各自で宿泊施設を確保してください。早めにご予約をお願いいたします。
小樽商科大学生協にて予約できます。ホテルの案内、小樽情報は小樽マニアのホームページをみてください。
小樽商科大学生協 TEL:0134-23-2298 FAX:0134-25-5985
URL : <http://www.hokkaido.seikyou.ne.jp/otaru/>
小樽マニア URL : <http://www.otaru.gr.jp/6-link/link.html>
10. 駐車場 ご用意できませんので、公共交通機関をご利用ください。なお、お体の不自由な方につきましては12連絡先までご相談ください。

11. 会場 小樽商科大学

受付	大学3号館正面玄関
研究発表会	A会場 大学3号館3階303教室 B会場 大学3号館3階305教室 C会場 大学3号館3階307教室 D会場 大学3号館3階308教室 E会場 大学3号館4階401教室 F会場 大学3号館4階406教室 G会場 大学3号館4階407教室 H会場 大学3号館4階413教室
特別講演	I会場 大学3号館2階210教室
総合報告	I会場 大学3号館2階210教室
部会発表	I会場 大学3号館2階210教室
ネットワークング	大学会館1階
参加者休憩室	大学3号館1階104教室

12. 連絡先 ☆大会前々日までの連絡先
〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12 愛知学院大学
大会担当理事 飯島 正樹
E-mail ijjima@dpc.agu.ac.jp

☆大会当日の連絡先
10月20日(土)、21日(日)：小樽商科大学
TEL 0134-27-5290
FAX 0134-27-5293

13. 発表者の機器準備とテスト
持参したパソコンと会場に設置してあるプロジェクターを接続し、事前にテストして確認しておいてください。

1 4. 交通のご案内

■地図



下記の Web ページをご参照ください。

<http://www.otaru-uc.ac.jp/hsyomu1/kaku-data/dokoouc.htm>

■交通

小樽まで

- ★新千歳空港駅→小樽駅（直通約1時間20分）。料金1740円
- ★札幌駅→小樽駅（約40分）。料金620円

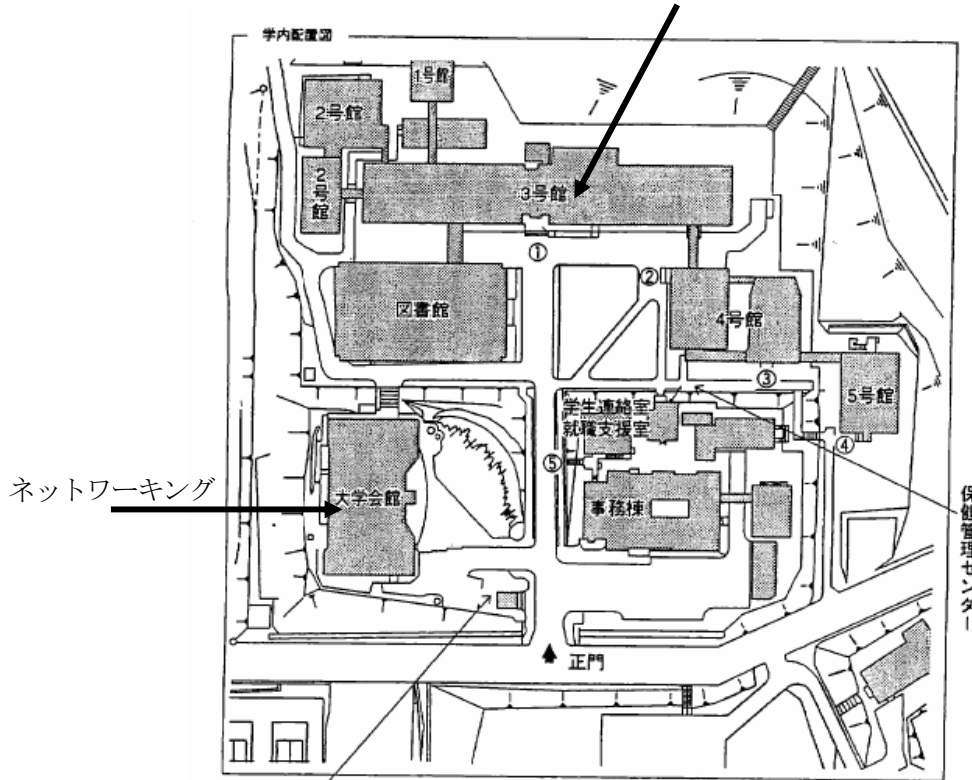
小樽駅から大学まで

- ★小樽駅前JRバスターミナル乗り場3番より「小樽商大線（中央バス）」に乗車
「小樽商大前」下車（この間約10分）。料金200円。
- ★小樽駅前からタクシーで約5分。料金750円。
- ★小樽駅前から徒歩で約20分。

15. 小樽商科大学のご案内

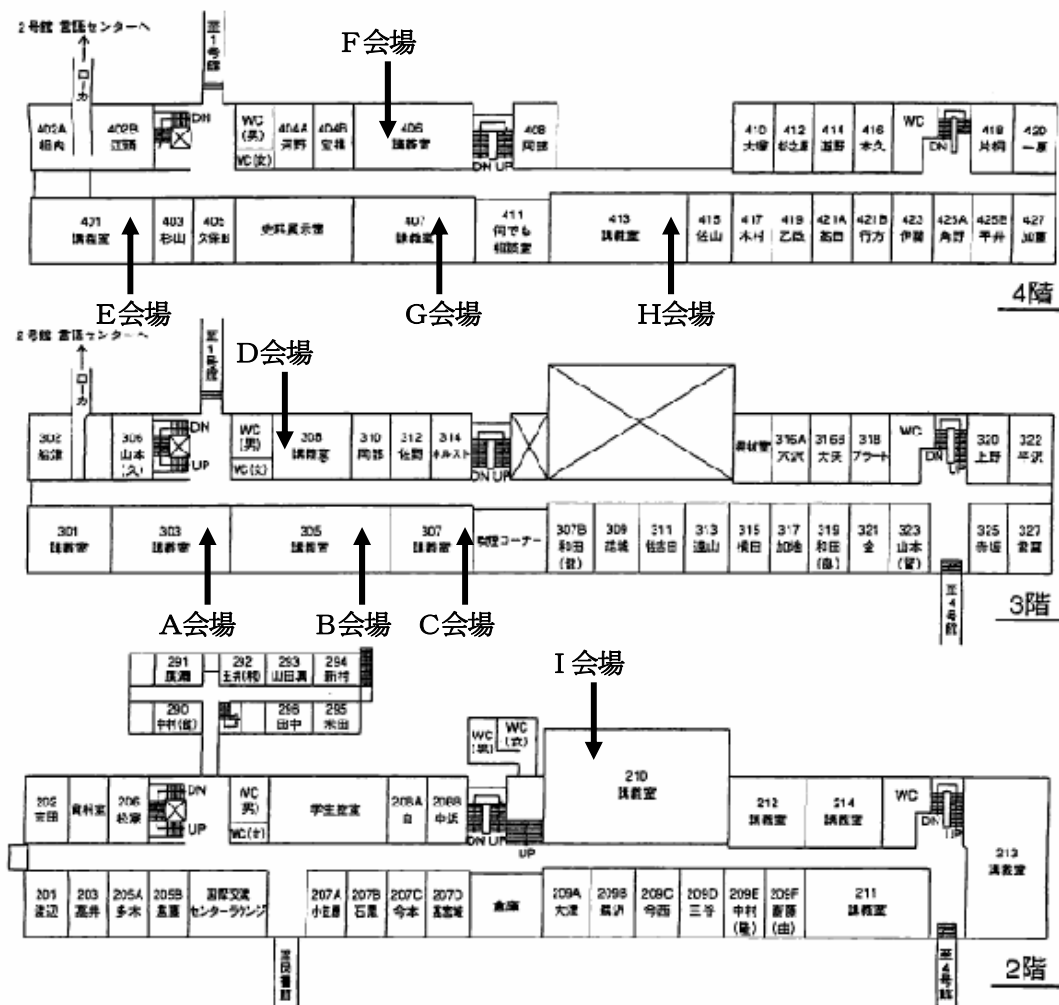
1) キャンパス配置図

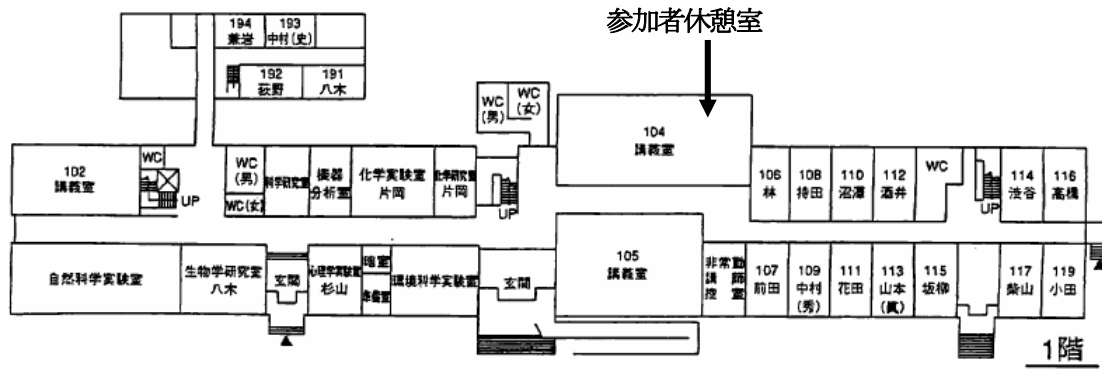
教員協議会、特別講演、総合報告、部会発表、研究発表会場



2) 教室配置図

【大学3号館】





— 20日 (土) —

会場\時間	9:10 ~11:40	12:40 ~13:40	13:50 ~15:20	15:30~16:30	16:40~17:40	18:00 ~19:30
A会場	I 会場 教経 員営 協工 議学 会教 育研 究集 会	I 会場 特 別 講 演	I 会場 綜 合 報 告	アルゴリズム セキュリティ	企業環境2、市場環 境1、eビジネス	大 学 会 館 (1階) ネ ッ ト ワ ー キ ン グ
B会場				総論的研究	生産システム1	
C会場				生産計画1 スケジューリング1	市場環境2 確率・統計1	
D会場				企業環境1	金融工学	
E会場				スケジューリング2	在庫管理	
F会場				進化型計算	物流管理 情報処理	
G会場				オーガナイズド・ セッション1	オーガナイズド・ セッション2	
H会場				生産技術 生産計画2	市場環境3	

— 21日 (日) —

会場\時間	10:00~11:00	11:10~12:10	13:10~14:10	14:20~15:20
A会場	サプライマネジメント	管理会計	生産システム2	生産システム3
B会場	環境 企業環境3	市場環境4	部会発表2 企業環境4	環境マネジメント
C会場	オーガナイズド・ セッション3	オーガナイズド・ セッション4	市場環境5	人的資源
D会場	経営工学教育1	経営情報1	工場計画	経営工学教育2 OR2
E会場	需要予測	スケジューリング3	人的資源 人間工学	
F会場	生産・物流1	生産・物流2	リユース ロジスティクス	確率・統計2
G会場	財務 原価	作業1	知的情報	作業2
H会場	生産管理	経営情報2	ネットワーク OR1	
I会場	部会発表1			

第34回 全国経営工学教育研究集会

幹事校

東京工業大学大学院社会理工学研究科

次期開催校

小樽商科大学（幹事校代表）

開催日：平成19年10月20（土）

会場：小樽商科大学（210講義室）

1. 経営工学教員協議会総会（9:00～9:20）

2. 経営工学教育研究集会（9:30～11:40）

テーマ：これからの経営工学の教育を考える

基調講演1：「ポスト・経営工学100年はどこへ向かうか・目指すか」

松井 正之 氏（日本経営工学会会長）

基調講演2：「教育産業の調査から見える経営工学系学科」

山本 真司 氏（河合塾）

パネルディスカッション：

鈴木 久敬 氏（筑波大学）

長沢 啓行 氏（大阪府立大学）

能勢 豊一 氏（大阪工業大学）

山本 真司 氏（河合塾）

司 会：奥田 和重（小樽商科大学）

開催主旨

経営工学の母胎となる経営工学科が、昨今の大学の学部再編等によってその名称が次々と消えています。1993年度の会員名簿で会員が所属する経営工学科は、26大学29学部に設置されていました。これらの大学のHPを調べると2007年7月現在で経営工学科の名称を残しているのは2大学3学部のみで、12大学12学部では名称変更、12大学14学部では改組再編により（名称が）消滅しています。今後、経営工学会の母胎は経営工学科単位から個人会員単位に変わって行かざるを得ないと思われまます。このような状況の中で、いままで経営工学科が担ってきた経営工学に関する学問分野の研究と教育をどのように継承・発展させていくのかが当面の課題になるのではないのでしょうか。

経営工学が大学の学科名から消えようとしているなか、経営工学の学問分野をどのように教育し、また研究を継続させていくのかを検討する必要があります。今回の経営工学教員協議会では、松井経営工学学会会長の基調講演と学科の改革に取り組みされてこられた先生方、また学会外部の方の意見をもとにパネルディスカッションを行い、経営工学の今後について協議会メンバーと共に意見交換を行います。

平成20年度春季大会のご案内

日 時：平成20年5月10日—11日
場 所：電気通信大学
東京都調布市調布ヶ丘1-5-1